**No.４７【ワークシート】学童期（接し方）自立心を育てる**

|  |  |
| --- | --- |
|  　**「親がどこまで手伝う？」**小学校５年生のＡさんは、嫌なことや面倒なことを先延ばしにしがちです。お母さん（お父さん）は、Aさんが自分から進んで勉強をしたり身の回りのことを自分で行ったりしてほしいと思っていますが、今日も、「勉強は大丈夫？」と声をかけてもＡさんはあいまいな返事をするだけでなかなかテレビの前から動きません。ランドセルや荷物も、学校から帰ってきて放り出したままの状態です。お母さん（お父さん）が、ランドセルの中の連絡帳を確認すると、明日学校に持っていかなくてはならないものや、提出しなければならないプリントもあるようです。しかし、Aさんはいっこうに準備をしようとする様子はありません。　そこでお母さん（お父さん）は……

|  |
| --- |
|  |

 　※あなたがお母さん（お父さん）の立場だったら、どうしますか。　 　言いたいこと、やりたいことをメモしましょう。 |

☆２人組になって、メモをもとにお母さん（お父さん）とＡさんに分かれて役割演技をしてみましょう。１分間、それぞれの役割で、自由に続けてください。時間になったら、役割を交代します。

☆会話の続き（役割演技）をして、感じたこと、気付いたことはありますか。

|  |
| --- |
|  |
|

☆日頃、子どもへの言葉がけや対応の仕方について、心がけていることや工夫していること、

困っていることなどをメモしましょう。

|  |
| --- |
|  |
|

☆話合いをとおして、気付いたことやこれから取り組みたいことをメモしましょう。

|  |
| --- |
|  |
|